

R I 第 2820 地区

# 水海道ロータリークラブ



CELEBRATE  
ROTARY

100 Years

2004-05 年度 国際ロータリー会長  
グレン E. エステス・シニア

NO. 2 0 1 5  
例会 2004 年 11 月 24 日(水)

## 本日のプログラム

点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
SAA 報告  
諸 報 告  
幹事報告  
会長挨拶

外部卓話

谷和原ガールスカウト団長  
次回 12月1日(水) 予告

前期総括

会長・幹事

鈴木・大串年度テーマ

『原点に戻ろう！』

そしてさらなる飛躍を！！』

11月の会長ポイントメッセージ  
財団資金で世界に貢献を



2004～2005 年度

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30 0297-22-1251

会 長 鈴 木

豊 幹 事 大 串 卓

事 務 所

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 3386  
釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

\* 会長挨拶

\* ローター財団月間に因んで

\* 誕生祝

北村 仁ロータリー財団総括委員長

**ビジター** 守谷ロータリークラブ

石沢茂浩会長、土田達雄幹事、片桐武美会員、田中康二会員、大久保富雄会員、尾関正彦会員、小野美子会員、野口とみ子会員、伊藤貴子事務局



**石沢会長のご挨拶**

こんにちは。今、皆様もご存知のように守谷クラブは20名の会員しかおりませんが、今日お邪魔しています9名の方が常々守谷RCの事を考えて活動してくれる方たちです。1年に一度の水海道RCさんの例会に参加させて頂きまして、一つでも二つでも勉強させて頂いて今日は帰りたいと思います。本日はお世話になります。

**誕生祝** おめでとうございます。

**表彰** マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



会 員 中川莞爾会員  
配偶者 中川会員



渡辺 佑会員 小島富雄会員

**諸 報 告**

米山記念奨学会 (五木田利明委員長)

「米山記念館訪問ツアー」宜しくお願いします。11月24日までに、参加の有無を五木田まで

日時:12月4日(土)~12月5日(日) 8:30出発

宿泊:ホテル三楽荘「さかや」

費用:50,000円(20名で計画しております。人数によっては多少増減あり)

**幹事報告** (大串 卓幹事)

週報受理 龍ヶ崎中央RC

例会変更通知受理 なし

**会長挨拶** (鈴木 豊会長)

こんにちは。守谷ロータリークラブの皆様、多数ご参加して頂き誠に有難うございます。9月10日に行われました、守谷クラブ主催のビアパーティーには水海道の酒豪が多数押しかけ、ただ酒をご馳走になりました。水海道の例会にはアルコールはありませんが、心から歓迎いたします。前にも話をしましたが、遠くの親戚よりも近くのロータリークラブ、一番近距離である守谷さんとは手を携えて行かなくてはならないと思います。今後とも宜しくお願いします。

**理事会報告**

1. 地区より来年の3月より一年交換学生受入の件……ホームステイ先が決まれば受け入れる

2. 年末年始休会の件……………12月29日(水)・1月5日(水)……………休会  
以上理事会において承認されました。

### ロータリー財団月間に因んで 国際ロータリー第2820地区 北村 仁ロータリー財団総括委員長



本日は、ロータリー財団月間に因んで卓話を、という事で例会にお招き頂き有難うございます。常日頃は財団の活動について水海道クラブさんには大変なご協力を頂き感謝申し上げます。R財団というと直ぐに金かという話になりますが、決して其ればかりではありません。先ずロータリーの活動を理解していただく事が第一であります、次に参加して頂く事です、その上で財団が活動する為の資金を、と言う事になります。そこでロータリー財団の使命は何かと申しますと、[ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援する]事です。地域社会や国際社会への奉仕を更に強化し増大していく為には奉仕活動の充実、資金面での援助が大変重要となります。

ロータリー財団の歴史は1917年、アーチ・克蘭フR[会長の「クラブが今後多くの事が出来るよう、緊急基金を築く必要がある」の提唱を受け、カンザスシティで開かれた大会において、ホストクラブの余剰金 26.5ドルを[ロータリー基金]として立ち上げに使われた事が国際ロータリーのロータリー財団として知られる組織の最初の種であり、後に何百万人もの人々の生活を向上する為の援助を開始する最初の一滴であったと言われます。

日本のロータリーとロータリー財団についてお話を進めたいと思います。日本のロータリアンは財団に対して大変多くの寄付をし、貢献をしております、これにはその歴史があります。東京ロータリークラブが1920年「大正9年」に誕生致しました、日本に於ける第一号ロータリークラブです。その後、太平洋戦争を機に国際ロータリーより脱会を致しましたが、1949年(昭和24年)東京クラブは戦後再びロータリークラブをチャーターしました、その翌年にはロータリー財団から1名の奨学生を送っても良いとやってきたのです。日本がまだドルが自由に使えない時代、金も有りません、ここに財団の資金によって、日本の奨学生がアメリカに留学する事が許されたのです。清水長一さんという方でした。そして、1951年またロータリー財団からまた一人奨学生を送ってよいと話がありました、このとき選ばれたのが、国連の高等弁務官をなさった緒方貞子さんでありました。日本は財団に一銭も出していない時代であり、日本がまだ大変な経済苦境にあり、ドルも無かった時、前途有望な学生を勉強にアメリカに送るという事は大変なことであり、国際ロータリーに対して大きな恩義を受けたわけです。そんな歴史的背景だと思われませんが近年は250名近い奨学生を送り出しており、また財団に対する寄付も世界の20%近くを達成しているといわれております。

ロータリーは毎年すべてのロータリアンが100ドルを『EVERY ROTARIAN EVERY YEAR』と皆様をお願いしております。寄付をすることによって財団への関心がより深まるという大きな意義があります。

さて、地区の財団活動について少しお話したいと思います。先ず、財団の活動は単に財団委員会に寄るものだけでなく、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、新世代奉仕委員会等の活動に深い関わりをもっております。この事から当地区と致しましては「地区補助金委員会」「国際親善奨学金財団学友委員会」「研究グループ交換委員会」「年次寄付恒久基金委員会」「100周年記念ポリオ委員会」の五つの小委員会を設けてクラブの皆様のロータリー活動のお手伝いをする事と致しました。地区補助金に関しましてはDDFの20%を使用することが出来ますので、社会奉仕委員会と連携を持ちながらクラブの皆様の地域に於ける社会奉仕活動にお使いを頂きました。限られた財源の中ですので、皆様のご要望全てにお答えできませんでしたが、ロータリーを身近に感じ、ロータリーを広報する意味でも大いに役立ったのではないかと思います。本年度の予算は全て完了致しました、ご協力感謝申し上げます。国際親善奨学金、財団学友委員会は、昨年度より1名少ない4名の学生を決定致しました。財団への寄付が年々減少する中、奨学生

の数も減少せざるを得ない状況にあります、しかし応募された学生は大変優秀な方々ですので、未来の緒方貞子さんを目指してオリエンテーションを開始し、各自目的の国、学校に向けて努力をしております。また学友と共にライラなどに参加を呼びかけ、新世代への協力もお願いしております。研究グループ交換は、本年度ロータリー100周年を記念し、イタリア 2120 地区との受入、派遣を行うこととなり、各クラブからご推薦頂いた中から4名の方を選定いたしました。現在派遣に向けてオリエンテーションその他準備中です。先方からは、当地区の地区大会に合わせて来日が予定されており、奇数分区の皆さんにホストをお願いすることになっております。ポリオにつきましては、キャンペーンは終了致しました、当地区は皆様のご協力によりかなり高い成績を収めることが出来ました、しかしながら日本としては目標額を達成しておりません、来年6月までには何とか達成したいとのことであります。特にポリオプラスパートナーは継続中ですので宜しくお願いをしたいと思います。最後に、年次寄付、恒久基金の件ですが、本年度年次寄付について各クラブから目標値を提出して頂きました。当クラブは130ドルと目標値を設定して頂きました、宜しくお願いを致します。年次寄付の額が減少致しますと、今までお話いたしました地区補助金、財団奨学生を始め、マッチンググラントを通しての国際奉仕等DDFに関する多くのプログラムを遂行することが困難になります。優秀な若人を援助し、地域社会に、世界平和への貢献することが出来なくなります。国際平和奨学金についても、当地区はパイオニア地区として貢献してまいりましたが、これも検討して行かねばならないと思います。また、恒久基金は明日のロータリー活動のための基金です、ともすれば年次寄付に重点が置かれがちですが、決しておろそかには出来ません、皆様のご理解を頂きたいと思います。国際ロータリーは世界の変革と共に、100周年を迎えた今、大きく変貌しようとしています、ロータリー創立当時の思想だけでは、世界の大きな流れに取り残されてしまうかも知れません。奉仕を実践し、世界に貢献するためには思想、行動と共にその財源も欠くことが出来ないと思います。やや明るさが見えてきたとは言え、厳しい経済環境の中にあります、国際ロータリーとロータリー財団の活動にご理解を頂き、財団活動への参加と募金活動にご協力、ご支援下さいます様お願い致します。御清聴有難うございました。

### 出席報告 (角田雅宣委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク
50名	29名	21名	1名	20名

出席率 100.00%

### ニコニコボックス (登坂 寛委員)

誕生祝御礼 会員・配偶者 中川会員

守谷ロータリークラブの皆様、ようこそお越し頂きました。会員一同にて歓迎いたします。鈴木(豊)会員

守谷ロータリークラブの皆様、ようこそいらっしゃいました。大串会員

隅屋先輩にお茶を入れて頂きました。守谷RCの皆様、ようこそいらっしゃいました。熊谷会員

守谷RCの皆様、ようこそおいでくださいました。申し訳ございませんが早退させて頂きます。秋田会員

先日、明治記念館で厚生労働大臣表彰を頂きました。有難うございます。染谷(昭)会員

例会欠席しました。小島・松崎 各会員

先日の母の葬儀には大変お忙しい所、ご会葬頂き有難うございました。島田会員

褒められました。武藤・秋田・北村(陽) 各会員

会長に褒められました。海小マーチングバンド金賞。北村(仁)・染谷(秀) 各会員

入金計 ¥58,000 累計 ¥1,131,000

会報委員会 委員長 斎藤広巳 副委員長 大塚令昌